





令和3年度 赤谷森林ふれあい推進センターの職員

所長(上席自然再生指導官)	さとう けんじ 佐藤 健司	在任歴: 令和元年10月1日～令和4年3月31日
	趣味	スポーツ観戦、映画鑑賞、ドライブ、登山
	特技	水泳
	好きな食べ物	カレーライス、ラーメン、そば、うどん
	振り返り	<p>昨年度に続き、今年も新型コロナウイルスの関係で思うように活動の出来ない1年となりました。緊急事態宣言や万延防止等重点措置の度重なる発動にともない、出勤者抑制の措置も中にはならず、別な意味で色々大変な1年でした。そんな中でも業務的には、箱罟によるシカの捕獲やGPS取付けに成功し追跡調査が出来たこと、今年オープンした谷川岳インフォメーションセンターに赤谷プロジェクトコーナーを設置できたこと、事務局会議等に環境省谷川管理官事務所も参加するなど新たな連携が生まれたことなど収穫もあり、地域作りWGや森林環境学習WGでは地元の方の参加も多く、赤谷プロジェクトが益々地域に密着していくと感じました。今後もこの結びつきを大切にして、地域に愛される赤谷プロジェクトになることを願っております。</p>
コナラの苗木を掘りました。		

自然再生指導官	たまひ ひろし 玉井 宏	在任歴: 平成31年4月1日～
	趣味	登山、源流釣り、ギター、温泉巡り、蕎麦打ち、家造り、酒造り
	特技	料理
	好きな食べ物	ステーキ、エビフライ
	振り返り	<p>こんにちは。いよいよ4年目に突入することになりました。あと1年で退職なので、有終の美を飾る意味でもはりきっています。しかし、令和3年度も相変わらず新型コロナウイルスの影響でイベントは少なく終わってしまいました。残念。その代わりといっはなんですが、炭窯を改修して完成させたので、炭焼きと料理を題材にしたイベントを開催してみたいです。あとは、赤谷の森には谷川岳から続く素晴らしい山岳地帯があるので、できれば皆さんと一緒に登山を楽しみたいと思っています。そして、広報用ビデオの第2弾として、赤谷源流エリアの原始的な自然を皆さんにお届けしたいと思います。なるべく早くコロナが収束して普段通りの活動が出来たらいいですね！</p>

自然再生指導官	なかの あきひろ 中園 昭博	在任歴: 令和2年4月1日～令和4年3月31日
	趣味	テレビ鑑賞
	特技	竹馬
	好きな食べ物	カレー
	振り返り	<p>赤谷センター2年目となりました、今年度は、コロナ渦の影響でイベントが思うこと出来ませんでした。唯一新治小の環境教育と研修生の受け入れだけでした。イベント担当した「赤谷の森で炭焼き体験会」の企画書の作成、資材準備、講師依頼まで行い、あと参加者募集の時点でコロナの影響で中止となりました。あとは、森林・林業等技術交流発表会のポスター発表に「ニホンジカの低密度管理に向けて」で出展しました。内容はニホンジカ捕獲の赤谷プロジェクトの取組です。来年はコロナの感染が終息すればと思います。</p>

主事	いとう あきのぶ 伊藤 彰伸	在任歴: 令和2年4月1日～
	趣味	写真撮影、絵画鑑賞、読書、昆虫飼育
	特技	折り紙でドラゴンが折れます
	好きな食べ物	チョコレート、唐揚げ
	振り返り	<p>継続的に実施しているニホンジカの低密度管理の取組において、今年度は初めて、GPS首輪発信機を使った行動把握調査を行うことができました。これまで把握できていなかった越冬地や季節移動経路が特定できたことは、取組を進めるにあたり大きな一歩です。来年度は、調査個体をさらに増やすとともに、これらを活かした効率的な捕獲手法の検討に努めたいと思います。また、関東森林管理局主催の研究発表会において、日本自然保護協会と共同で発表した「センサーカメラによる哺乳類の長期モニタリング調査」が特別賞をいただきました。この調査は、多くの方々の長年のご協力により成り立っているもので、それがこうして評価されたことは、大変嬉しく思います。来年度もこうした場で、赤谷の貴重な取組をしっかりと発信していきたいと思っています。</p>